令和２年度　補　正　予　算　総　括　表　９月補正Ⅱ

資料１

（単位：千円，％）

区分 ＼ 年度			令和元年度 補正前予算額	令和元年度 補正額	令和元年度 補正後予算額 (a)	令和２年度 補正前予算額	令和２年度 補正額	令和２年度 補正後予算額 (b)	増減額 (b)－(a) (c)	伸び率 (c)／(a)
一般会計 a			24,289,067		24,289,067	29,109,533	447,721	29,557,254	5,268,187	21.7
特別会計	国民健康保険事業		6,848,746		6,848,746	6,952,113		6,952,113	103,367	1.5
	温泉給湯事業		126,861		126,861	129,212		129,212	2,351	1.9
	後期高齢者医療		616,942		616,942	650,044		650,044	33,102	5.4
	計 b		7,592,549		7,592,549	7,731,369		7,731,369	138,820	1.8
合計 a＋b			31,881,616		31,881,616	36,840,902	447,721	37,288,623	5,407,007	17.0
水道事業	収益的	収入	856,350		856,350	845,458		845,458	△10,892	△1.3
		支出	759,424		759,424	763,291		763,291	3,867	0.5
	資本的	収入	327,102		327,102	436,717		436,717	109,615	33.5
		支出	691,593		691,593	864,118		864,118	172,525	24.9
	合計	収入	1,183,452		1,183,452	1,282,175		1,282,175	98,723	8.3
		支出	1,451,017		1,451,017	1,627,409		1,627,409	176,392	12.2

令和２年度 一般会計予算款別集計表 （ 9月補正Ⅱ ）

資料２

（歳 入）　　（歳 出）　　（単位：千円，％）

区分＼年度	令和元年度		令和２年度			
	最終予算額	構成比	現計予算額	補正予算	計	構成比
1 市税	4,680,196	18.7	4,628,330		4,628,330	15.7
2 地方譲与税	158,297	0.6	167,880		167,880	0.6
3 利子割交付金	5,000	0.0	2,000		2,000	0.0
4 配当割交付金	10,000	0.1	9,000		9,000	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,000	0.0	9,000		9,000	0.0
6 地方消費税交付金	790,000	3.2	1,040,000		1,040,000	3.5
7 環境性能割交付金	5,700	0.0	9,000		9,000	0.0
8 地方特例交付金	8,000	0.0	10,000		10,000	0.0
9 地方交付税	6,060,592	24.3	5,500,000		5,500,000	18.6
10 交通安全対策特別交付金	7,000	0.0	6,000		6,000	0.0
11 分担金及び負担金	136,738	0.6	77,983		77,983	0.3
12 使用料及び手数料	334,700	1.3	329,926		329,926	1.1
13 国庫支出金	4,222,037	16.9	8,997,362	612,690	9,610,052	32.5
14 県支出金	2,223,988	8.9	2,454,713	16,500	2,471,213	8.4
15 財産収入	59,494	0.2	40,301		40,301	0.2
16 寄附金	503,115	2.0	500,666		500,666	1.7
17 繰入金	1,732,120	6.9	2,194,098	△ 181,469	2,012,629	6.8
18 繰越金	269,596	1.1	217,792		217,792	0.8
19 諸収入	265,508	1.1	332,858		332,858	1.1
20 市債	3,486,869	14.0	2,568,624		2,568,624	8.7
21 法人事業税交付金	－		14,000		14,000	0.0
自動車取得税交付金	23,600	0.1			0	0.0
歳入合計	24,988,550	100.0	29,109,533	447,721	29,557,254	100.0

区分＼年度	令和元年度		令和２年度			
	最終予算額	構成比	現計予算額	補正予算	計	構成比
1 議会費	214,452	0.8	218,729		218,729	0.7
2 総務費	4,659,130	18.6	3,148,893	197,152	3,346,045	11.3
3 民生費	9,950,487	39.8	14,301,828	30,101	14,331,929	48.5
4 衛生費	1,801,898	7.2	1,955,258	8,019	1,963,277	6.6
5 労働費	15,798	0.1	15,758		15,758	0.0
6 農林水産業費	1,024,443	4.1	1,166,951	16,176	1,183,127	4.0
7 商工費	523,037	2.1	1,179,919	93,189	1,273,108	4.3
8 土木費	1,440,743	5.8	2,341,385	32,412	2,373,797	8.0
9 消防費	677,975	2.7	719,741	36,455	756,196	2.6
10 教育費	2,765,576	11.1	2,201,860	34,217	2,236,077	7.6
11 災害復旧費	2,709	0.0	45,709		45,709	0.2
12 公債費	1,892,300	7.6	1,793,500		1,793,500	6.1
13 諸支出金	2	0.0	2		2	0.0
14 予備費	20,000	0.1	20,000		20,000	0.1
歳出合計	24,988,550	100.0	29,109,533	447,721	29,557,254	100.0

【参考資料】第７６号議案　令和２年度　島原市一般会計補正予算（第７号）

資料３

■島原市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業一覧

	事業名	目的	概要	補正予算額（千円）
1	郵便業務感染症防止対策事業	本庁舎の郵便物の差出業務による職員間の接触を逓減することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。	○導入経費　郵便料金計器　1台	2,860
2	緊急雇用創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響により企業などから内定を取り消された者及び雇止めになった者、又は経済状況が悪化した大学生等を会計年度任用職員として任用する。	○勤務場所　市役所本庁舎、有明庁舎その他各種施設 ○業務内容　勤務先の所管業務に応じた一般事務等 ○任　　期　令和3年3月31日までの6ヵ月以内	25,770
3	市庁舎（本庁舎）感染症防止対策事業	本庁舎での新型コロナウイルス感染症防止対策として、飛沫防止パネル及びサーマルカメラを設置する。	○飛沫防止パネル　・窓口カウンター　100台 ・議場（議長席、登壇席、質問席）　4台 ○サーマルカメラ　1台	2,194
4	しまばら型航路事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症に伴う県域を越えた移動の制限は解除されたものの、利用者の回復には時間を要するため、航路事業者に対して事業継続の支援をするとともに航路の利用促進を図るため市民向けの割引券を発行する。	○船舶維持支援金 ・対象者　市内に本店又は事業所を設置する航路事業者（フェリー、高速船） ・補助額　単価×現に島原航路で使用する船舶数 単価：高速船　1,000千円/隻、フェリー　3,000千円/隻 ○航路利用促進事業（市民向け割引券発行） ・対象者　市民 ・割引券　半額相当の割引券を約4万セット（総額約35,000千円分） ・利用期間　令和２年１２月～令和３年３月 ・利用限度　利用回数の制限なし（ただし、1回の利用につき1枚の利用） ・利用できる航路事業者　市内に本店又は事業所を設置する航路事業者 （フェリー、高速船）	49,000
5	市役所テレワーク環境導入事業	新型コロナウイルス感染症対策や災害時の事業継続、子育て、介護などを抱える人の多様な働き方改革の実現を目的とした市役所のテレワーク環境を構築する。	○環境構築 ・在宅勤務　自宅からデスクにある自身のパソコンをリモート操作できる環境整備 ・モバイルワーク　外出先等からタブレット端末等を活用して業務遂行できる環境整備	27,204
6	LINE機能拡張システム導入事業	新型コロナウイルス感染症に関する住民からの問い合わせ等に対し、24時間365日自動対応が可能な環境を構築する。	○事業内容　市の公式LINEにAIチャットボットの問い合わせ窓口を搭載し、24時間365日自動対応を可能とする。 ※チャットボットとは、「チャット（会話）」と「ボット（ロボット）」を組み合わせた言葉で、人工知能（AI）を活用した「自動会話プログラム」のこと。	396
7	コミュニティバス運行事業	新型コロナウイルス感染症の事態収束後における市民や観光客の移動手段を確保し、コミュニティバスの効率化・利便性の向上を図るため、AI予約システムを導入する。	○導入経費　AI予約システム一式	12,950
8	旧堀部邸ワーケーション活用事業	旧堀部邸をアフターコロナのテレワーク、ワーケーションといった新しい働き方に対応する宿泊機能を有した中長期滞在型施設にリノベーションし、県内外からの関係人口の増加を図るとともに、島原の良さを体験してもらい移住・定住へとつなげる。	○事業概要 本市が所有する旧堀部邸（古民家）をテレワーク・ワーケーション等新しい働き方に対応する中長期滞在型の施設として整備する。 また、その後の管理運営については民間の活力を活用する。	75,000
9	市庁舎（有明庁舎）感染症防止対策事業	有明庁舎での新型コロナウイルス感染症防止対策として、飛沫防止パネルを設置する。	○飛沫防止パネル　窓口カウンター　56台	464
10	投票所感染症防止対策事業	投票所での新型コロナウイルス感染症防止対策として、飛沫防止パネルを設置する。	○対象施設　投票所30ヶ所 ○飛沫防止パネル　120枚（1投票所に4枚）	1,314
11	新生児子育て応援臨時給付金給付費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら出産を迎えた世帯を応援するため、市独自の子育て支援策として、国の特別定額給付金の基準日（令和２年４月２７日）の翌日以降に生まれた新生児を対象に臨時の給付金を支給する。	○対象者　出生日が、令和2年4月28日から令和3年4月1日までであって、出生後初めての住民登録が本市である子ども（新生児）。 ○給付額　子ども（新生児）一人につき１００千円	30,101
12	ドライブスルー方式発熱外来事業	帰国者・接触者外来での感染症検査等の負担を軽減するとともに、新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者の検体採取を、院内感染防止を図るため、ドライブスルー方式の発熱外来を設置する団体の運営費を補助する。	○事業主体　島原市医師会 ○検査方法　LAMP法（鼻咽頭から検体採取）	3,953
13	保健センター感染症防止対策事業	保健センターの来所者及び保健事業に従事するスタッフの飛沫感染や濃厚接触による感染を防止し、安心して健診・検診等ができる体制を整備する。	○対象施設　島原、有明保健センター ○整備する主なもの サーマルカメラ　2台、空気清浄機　2台、非接触手指消毒液マシン　4台 飛沫防護フェンス　20個	4,066

	事業名	目的	概要	補正予算額（千円）
14	ドローン技能認証取得支援事業	農作業での接触機会を減らす無人航空機(ドローン)を導入する農業者に対し、ドローン操縦技能認定取得を支援し、省力化による生産性の向上及びスマート農業の推進を図る。	○対象者　農業用ドローンを導入し、国土交通省が認める農業用ドローン講習団体で講習を受ける者。 ○補助額　受講経費の1/2以内（補助上限200千円）	2,000
15	肉用牛経営体質強化緊急支援事業	国内外における和牛肉の需要回復の傾向が薄く、枝肉価格の低迷が長期化し、畜産農家の経営を圧迫しているため、経営継続のための追加支援を行う。	○取組主体　島原雲仙農業協同組合　等 ○対象者　肥育牛生産農家 ○補助額　販売頭数に応じて4,500円/頭を追加補助 （追加補助後の単価　10千円/頭）	2,984
16	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	和牛肉の需要減の影響で、肉用子牛の価格が低迷しており、肉用牛生産基盤の弱体化が懸念されるため、経営改善に取り組む生産者を支援する。	○取組主体　島原雲仙農業協同組合　等 ○対象者　肉用子牛生産農家 ○補助額　販売頭数に応じて10千円/頭を補助（基準単価を下回った場合）	7,710
17	農村環境改善センター感染症防止対策事業	新型コロナウイルス感染症防止対策として、室内喚起を行うため、網戸が未設置の個所に網戸を設置する。	○対象施設　島原市農村環境改善センター ○設置個所　13ヶ所	482
18	養殖業継続・再生緊急対策事業	新型コロナウイルス感染症により、陸上養殖アワビの都市圏への流通が滞った。出荷できないことにより収容密度が高い状況下での養殖を余儀なくされていた中、令和２年７月の豪雨により、養殖アワビが死滅したことを受け、今後の養殖業継続、再生を図るために種苗の購入費等を支援する。	○事業主体　島原漁業協同組合 ○事業量　アワビ種苗　16,000個 ○補助率　2/3（県1/3、市1/3）	3,000
19	サテライトオフィス開設支援事業	アフターコロナの新しい働き方を実現するため、本市にサテライトオフィスを開設しようとする企業に対し、サテライトオフィスの開設に係る経費の一部を補助する。	○補助対象経費及び補助額 ア、オフィス開設費用の4/5(上限：5,000千円) イ、不動産資産賃貸料の4/5(年間上限：1,200千円) ウ、事務機器ﾘｰｽ料、通信使用料の4/5(年間上限：600千円) エ、本社への出張旅費の1/2(年間上限：600千円/人・2人/社) オ、新規地元雇用者増への助成 10/10(年間上限：1,000千円/人・3人/社) カ、社員用家賃の1/2（上限：50千円/月/人・3人/社) ○対象事業　クリエイティブ産業 （情報サービス業、インターネット付随サービス業等）	17,200
20	観光施設感染症防止対策事業	市の観光施設における利用者の安全・安心を確保するため、サーマルカメラやサーキュレーターの設置、空調設備の更新等により、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。	○サーマルカメラの設置　５ヶ所 （島原城（天守閣・休憩所）、清流亭、ゆとろぎの湯、銀水） ○非接触型体温計（携帯用）６ヶ所 （四明荘、しまばら湧水館、観光案内所（島原港、島原駅）、有明の森フラワー公園（物産館本館・別館） ○空調設備更新　13台、サーキュレーター設置　24台 （島原城休憩所（売店）、観光復興記念館、ゆとろぎの湯、湧水館、四明荘、銀水）	18,716
21	温泉給湯事業特別会計繰出金（使用料減免分）	新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊施設等の温泉使用料免除額相当分を、温泉給湯事業特別会計へ繰り出す。	○対象（減免）期間　令和２年４月～令和３年３月 ○対象施設　４施設	8,583
22	観光客誘客コンテンツ造成導入事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、落ち込んだ観光産業の回復や観光誘客の拡大を図るため、アフターコロナに対応した新たなコンテンツの造成を図る。	○事業主体　（株）島原観光ビューロー ○事業内容　MR技術を活用した歴史ヴァーチャル体験の導入 ※MR（複合現実：Mixed Reality（ミクスト・リアリティ））とは、仮想世界（デジタル空間）を主体とし、仮想世界と現実世界を重ね合わせる技術	11,270
23	GoToトラベルキャンペーン連携事業	国が実施する「GoToトラベルキャンペーン」期間中に、長崎県と県内市町が連携したイベントを実施し、県内外からの来訪者の広域周遊を促進し、地域への消費喚起を図る。	○事業内容　「宝の地図」をもとに県内の各エリアに隠された宝箱を探し出す県内周遊促進イベントを開催し、宝箱の発見者への参加賞や発見個数に応じて抽選を行い地元特産品を提供する。	700
24	鯉の泳ぐまち魅力アップ事業	新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、体験型観光施設として改修し、観光客の滞在時間の延長、観光消費額の増加を図る	○対象施設　しまばら湧水館 ○改修内容　台所及びトイレの洋式化	3,474
25	観光施設事業継続支援金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大幅に減少し、経営が悪化した観光施設事業者に対して、支援金を給付する。	○給付要件 ・市が休業要請を行った施設で、前年度の利用者が１万人以上あること ・令和２年４～６月までの売上累計が、前年同期と比較して５０％以上減少していること ・令和２年４月１日現在で従業員を雇用していること ○支援額　１施設につき、以下の合計額を支給（上限：10,000千円） ・１施設あたり　3,000千円、従業員１人あたり　500千円	26,500
26	有明の森フラワー公園環境整備事業	来場者の快適性向上のための設備整備を行うことにより、ウィズコロナに対応した観光施設・市民憩いの場としてのフラワー公園機能向上を図る。	○フラワー公園 ・屋根のある休憩場所の設置 ・花壇への散水栓の配備 ○ふるさと物産館 ・紫外線滅菌機の設置	6,746
27	島原港ターミナル感染症防止対策事業	海の玄関口である島原港ターミナルは県境をまたいだ移動が多いため、新型コロナウイルス感染防止を目的にトイレの改修及び自動手指消毒器の設置を行う。	○洋式便器への取替　5基 ○自動手指消毒器の設置　15個	3,412

	事業名	目的	概要	補正予算額（千円）
28	公園公衆トイレ整備事業	「ウィズコロナ」「アフターコロナ」を見据えた観光施設整備を進めるため、新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の観光客が安心して利用できる多機能型トイレを整備する。	○整備場所　ジオパーク（火山）をテーマとした九州オルレコースの主要ビュースポットである秩父が浦公園に整備する。	29,000
29	避難所感染症防止対策事業	災害時の指定避難所における飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための対策を講じる。	○整備する主なもの ・多目的防災用テント　10張、大型扇風機　14台、サーマルカメラ　7台、障害者用テント型トイレ一式　８張、備蓄食料品	36,455
30	小中学校修学旅行キャンセル料支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から修学旅行の行先変更等を行った場合に発生するキャンセル料を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減を図る。	○対象者　保護者 ○対象経費　新型コロナウイルス感染症の影響で修学旅行が中止や延期、または行先変更になった際に発生するキャンセル料	2,721
31	小中学校在宅学習環境整備事業	学校臨時休業等に対応して在宅学習の必要性が高まっているため、Wi-Fi環境が未整備の家庭に対してUSB型通信機器等の貸出を行い、情報格差のない在宅学習環境を整備し、教育機会の平等を確保する。	○経費内容　USB型通信機器及び無線Wi-Fiルーター購入	5,985
32	小中学校体育館ネットワーク環境整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として、児童生徒の３密回避及び災害避難所として使用する際の避難者の情報収集のため、体育館のネットワーク環境を整備する。	○小学校体育館へのWi-Fi設置　9校 ○中学校体育館へのWi-Fi設置　5校	8,500
33	公民館感染症防止対策事業	公民館において、利用者が安心できる空間を確保するとともに、飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染を防止するための対策を講じる。	○網戸　245枚（杉谷:9枚,森岳:32枚,白山:57枚,有明147枚） ○アクリルパネル　7台 ○自動手指消毒器　7台	2,545
34	図書館感染症防止対策事業	図書館において、利用者が安心できる空間を確保するとともに、飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染を防止するための対策を講じる。	○対象施設　島原図書館、有明図書館 ○整備する主なもの サーマルカメラ　１台、空気清浄機　２台、自動手指消毒器　１台、洋式トイレ取替　２台	3,627
35	文化施設感染症防止対策事業	文化施設において、利用者が安心できる空間を確保するとともに、飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染を防止するための対策を講じる。	○対象施設　島原文化会館、有明文化会館 ○整備する主なもの サーマルカメラ　3台、大型扇風機　16台、空気清浄機　6台、自動手指消毒器　10台、洋式トイレ取替　18台	6,348
36	スポーツ施設感染症防止対策事業	スポーツ施設において、利用者が安心できる空間を確保するとともに、飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染を防止するための対策を講じる。	○対象施設　島原復興アリーナ、霊丘体育館・弓道場、陸上競技場、平成町人工芝グラウンド、温水プール、有明プール ○整備するもの 空気清浄機　14台　ロスナイ換気装置修繕（島原復興アリーナ）　5台	4,491
	市独自対策（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		３６事業	447,721